

生活支援コーディネーターの主な活動（11月～1月）

資料 1-1

1. 市域での高齢者生活支援

①助け愛隊活動コーディネート

- ・市報で助け愛隊ボランティア希望者に随時説明・登録を周知

②認知症当事者支援・家族支援に関する取組み

- ・市民主体型 DX 推進実行委員会の開催 **資料 2 参照**
- ・みまもりあいアプリを活用した認知症啓発を支援
 - 11/9 山一地区お寺巡り（スタンプラリー＋認知症クイズ）
 - 11/15 関大前まつり（スタンプラリー＋徘徊捜索訓練）
 - 11/20 五月丘まちあるきスタンプラリー（スタンプラリー＋健康・防災クイズ）
 - 11/23 すいたライジングサンかくれんぼ（徘徊捜索訓練）
- ・認知症家族会との懇談
 - 1/7 吹田コスモスの会（認知症家族の会）と吹田市社会福祉協議会の懇談

2. 地域での高齢者生活支援

①高齢者対象のスマホ講座をコーディネート

- ・3 地区のべ 9 回開催（介護保険事業所等と協働開催）
 - ➡ファミリーマートのイトインコーナーでスマホ講座開催。
 - ➡ふれあい交流サロンでスマホ講座の相談があり開催に向けてコーディネート。

②各地域の地域検討会をコーディネート **資料 1-2 参照**

- ・16 地区で開催（多様な地域団体、地域包括支援センター、介護保険事業所、薬局等で組織）
 - ➡北山田地区で福祉委員会、介護保険事業所等が参画して初開催。
 - ➡多様な企業・関係機関が参画して「南千里ふくしフェア」を開催。

③地域ケア会議との連携・連動について

- ・地域ケア会議事務局会議、地域ケア会議に参加

3. その他

- ・生活支援コーディネーター情報交換会実行委員会（主催：大阪府、さわやか福祉財団等）に参加。